芦北町立佐敷中学校　学校便り
けやき
第７号
【校訓】自主 根性 協同
R5、12、19　文責 光山

実り多き2学期!忘れられない体験の数々!

八十一日間の二学期も終わろうとしていますが、この間、それぞれの学年で、それぞれの学級で様々な体験を重ね、生徒たちは着実に一歩一歩大人への階段を上っているように思います。二学期には、多くの学校行事がありました。その中での主な体験活動を紹介します。

文化祭

文化祭テーマ「昇華～笑顔と歌声咲き誇れ みんなで共有この感動～」

十月十三日に実施した文化祭では、合唱コンクールと学年部発表及び生徒会「大喜利」がありました。合唱コンクールでは、合唱を創り上げる過程のなかで、どの学級も様々な葛藤や意見の相違がありましたが、それらを乗り越え、個性的な表現にたどり着くことができました。また、一年生の発表「芦北町CHANGE」では「芦北町に観光客を増やそうプラン」等、具体的に提案をしてくれました。その中で、キャラクター「てっぽん」が登場するなど、アイデアあふれる発表で会場の参加者をうならせました。二年生は「職場体験で学んだこと」について、体験とともにキャリアを考えるうえでも学び多い学習となったことを分かりやすく発表してくれました。三年生は劇「あなたが背中を押してくれたから」を演じてくれました。自分に自信が持てない中三の生徒が、様々な人との出会いや経験をし、心の葛藤を抱えながら成長していくというストーリーを見事に演じきってくれました。文化祭を通して、生徒の成長を実感できたことが最もうれしかったことでした。

三年郡音楽会

学校代表として出場した郡音楽会では、圧倒的な声量と感情豊かな合唱を披露し、講師の先生からも絶賛されました。思いを一つにして取り組んだ成果でした。

三年うたせ船体験

集団宿泊教室と修学旅行という一年生二年生にとって最大の学校行事を立て続けに実施しました。宿泊を伴うことで、活動の楽しさだけでなく、我慢や調整を伴う集団行動の難しさの両方を体験することができたと思います。楽しかった思い出を大切にするとともに、参加しなければ感じることができなかった様々な思いを今後の学校生活に生かしていってほしいと思います。令和六年度のリーダーとサブリーダーに期待です。

１年　集団宿泊教室

２年　修学旅行